

フォーラム

わたしの視点で聖書を読む

- シリア・フェニキアの女性の霊性 -

マルコによる福音書 7章 24~30 節

2025年4月26日(土) 10:30~15:30

日本バプテスト同盟 会議室

(日本キリスト教会館 7階)

新宿区西早稲田 2丁目 3-18

ミーティングID: 837 6553 6152

パスコード: 238199



※ 午前の部のみオンライン (ZOOM) 併用

講師 梁 熙梅 (やん ひめ) さん (鵜沼めぐみルーテル教会牧師)

応答発題 安田真由子さん (日本福音ルーテル都南教会信徒)

境界を越えて

シリア・フェニキアの女性の物語は単純な奇跡物語のようで、多くのテーマを含んでいる豊かな物語である。男女間の交わり、民族間の関係性、雇用主と雇われ側、貧しさと豊かさ、神の国とこの世、霊的なものと肉的なもの。さらには、偏見と差別意識が根強く存在し、目に見えない境界線が確実に置かれている。それゆえ、癒し物語という単純さを超えて、神の前を生きる人間の根本的な在り方が問われていて、物語の中ではイエス自身が問われている。

偏見と差別や境界線を設けた生き方をしているかぎり、人は自分自身を生きることが出来なければ、他者とまっすぐに向き合うことも出来ず、他者の必要に関心を示すこともできない。シリア・フェニキアの女性はこの物語の読み手である私たちに、自分の全存在をかけて自由の大切さを訴えている。今回は、この物語の一つ一つのテーマと丁寧に向き合い、自分が解放される癒しのときとしていっしょに過ごしたい。

プログラム

- 10:00 受付
- 10:30 開会、講演・応答発題
- 12:00 質疑応答
- 12:20 昼食 (各自)
- 13:00 グループトーク
- 14:00 全体トーク
- 15:00 講師より応答
- 15:30 閉会



講師 梁 熙梅(やん ひめ)さん

韓国済州島出身。1989年来日。建物や服装、都市の新・旧の調和が好きで、ファッションデザイナーの学びのため来日。文化服装学院に入るため日本語検定の準備をしていたある日の朝、「内なる服はどうしたのか」と心に響く声に揺さぶられ、神学に進路変更。ルーテル学院大学・神学校で学び、現在日本ルーテル教団鵜沼めぐみルーテル教会の牧師。同教団で、女性の牧師職の実現のために闘う中で、霊性の豊かさに出会い、暗と光の神秘に気づく。2018年、山口里子著「虹は私たちの間に」を韓国語に翻訳・出版。ルーテル学院大学非常勤講師。



応答発題 安田真由子(やすだ まゆこ)さん

新約聖書をフェミニストやクィア、ポストコロナルの視点から解釈する研究を行なっている。二千年前の家父長制的社会の中で書かれた聖書というテキストに潜む差別や暴力といかに向き合い、いまを生きる私たちが性差別などの様々な抑圧から解放されるために、テキストをどう読んでいくことができるか、模索中。2021年に米国のシカゴルーテル神学校にて博士号(新約学)を取得し、現在、ルーテル学院大学などで講師をしている。

対面:申し込み要 先着40名まで 昼食・飲み物は各自ご持参ください オンライン:申し込み不要

主催 NCC(日本キリスト教協議会)女性委員会

問い合わせ先 電話 090-9395-6564 (北村恵子)

対面参加申込先 メール chumriap-rie.21410@sweet.ocn.ne.jp (河内理恵)